



第4回ファミリーセミナーの様子

8月7日(金)第4回ファミリーセミナー2026「アポロ13号あなたは(計算尺を使って)無事に地球に帰還できるか」を高千穂交易(株)のセミナールームで開催し、総勢23名が参加されました。

この企画は総会員数60社達成を記念して行われた2024年の第1回ファミリーセミナー「電波ってすごい 📶 ゲルマニウムラジオ手作りセミナー」から続く企画で、「子供達に数学や科学技術の言い知れぬ感動を伝える」を合言葉に開催されています。今回のセミナーでは親子が3チームに分かれ、下記のミッションをクリアして無事に地球に帰還しました。特に計算尺が使えたときは、「すごい!すごい!」と親子で歓声が上がりました(へ♪)

会員数70社達成と創立25周年にふさわしい楽しい学びの場となりました。

ミッションの概要

発射前 本日のプログラム配布、スライドショーを見る。

1. 宇宙への挑戦 人類はどうして宇宙へ行こうとするのか

- (1) チーム分け は担当交代 (2) アルテミス計画から考える【ミッション1】
- (3) 宇宙船の模型をよく観察し、情報カードを参考にして、宇宙船の仕組みを考えてみよう。

2. 最初の決断 進むのか、戻るのか

- (1) 何が起きたのか。問題は何か。進むか戻るのかを判断する。【ミッション2】

3. 軌道修正は成功するか

- (1) 円形計算尺の使い方 (2) 軌道修正の計算を行う。【ミッション3】

4. 最後の危機 どう乗り切るか【ミッション4】

船内の二酸化炭素濃度をどのように下げるか。管制センターが作成した装置を実際に手に取り、分解しながら、その仕組みを考える。

5. リーダーシップ 【ミッション5】

アポロ13号の映画のセリフを3人で読み上げ、感じたことを共有する。

6. 地球への帰還 【ミッション6】

ワークショップで印象に残ったことをチームで話し合い、船長が発表する。

7. ミッション終了後の交流タイム 自由解散

お土産は計算尺、アポロ13号ペーパークラフト、ジュニアサイエンスバッジ等



<https://www.jeas.gr.jp/pdf/20260601.pdf>



講師の佐藤正行先生



小林正美アドバイザー

映画アポロ13号に計算尺が登場!

主催: JEAS 技術基準委員会

2026年8月8日

